
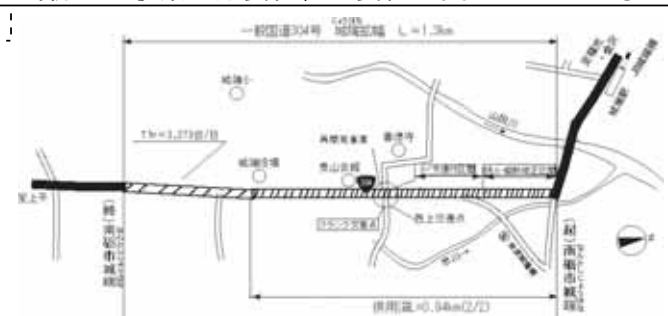


## 再評価結果（平成17年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課  
担当課長名：鈴木 克宗

<b>事業名</b> 一般国道304号城端拡幅	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 富山県								
<b>起終点</b> 自：富山県南砺市城端 至：富山県南砺市城端		<b>延長</b>  1.34km								
<b>事業概要</b> 一般国道304号は、石川県金沢市から富山県南砺市に至る延長約48kmの幹線道路である。城端拡幅は、旧城端町の中心市街地における一方通行区間や変則交差点を解消し、安全で円滑な交通の確保を目的とした延長1.3kmの2車線道路である。										
H7年度事業化	S31年度都市計画決定 (H8年度変更)	H8年度用地着手								
		H9年度工事着手								
<b>全体事業費</b>	113億円	<b>事業進捗率</b> 91%								
		<b>供用済延長</b> 0.94km								
<b>計画交通量</b>	7,000台/日									
<b>費用対効果分析結果</b>	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 10/108億円 事業費：9/106億円 維持管理費：1/2億円	<b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 34/129億円 走行時間短縮便益：31/124億円 走行費用減少便益：1/4億円 交通事故減少便益：2/1億円								
	<b>B/C</b> (事業全体) 1.2 (残事業) 3.5	<b>基準年</b> 平成16年								
<b>事業の効果等</b> ・都市の再生(優良建築物等整備事業等の沿道まちづくりと連携あり) ・個性ある地域の形成(観光資源である城端曳山祭やむぎや祭へのアクセス向上が見込まれる) 他6項目に該当										
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 関係市町村の首長及び議長で構成される一般国道304号道路整備促進期成同盟会が設置されており、毎年、事業促進の要望を受けている。										
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 本事業にあわせ、市街地再開発事業や商店街近代化事業が実施され、沿道の街並み整備が図られている。										
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 平成15年度末までに延長800m(全体の60%)を部分供用している。										
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 平成16年度には、さらに延長140m区間の部分供用のほか、用地買収がほぼ終了し、平成20年度に全線供用予定である。										
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 道路改良における必要土量は、他の公共工事からの発生土を有効に活用することにより、工事発生残土の抑制、活用に努めている。										
<b>対応方針</b>	事業継続									
<b>対応方針決定の理由</b>	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。									
<b>事業概要図</b>										
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> <tr> <td style="width: 20px; height: 10px; background-color: black;"></td> <td>供 用 中</td> </tr> <tr> <td style="width: 20px; height: 10px; background: repeating-linear-gradient(45deg, transparent, transparent 2px, black 2px, black 4px);"></td> <td>再評価箇所</td> </tr> <tr> <td style="width: 20px; height: 10px; background: repeating-linear-gradient(-45deg, transparent, transparent 2px, black 2px, black 4px);"></td> <td>うち供用中</td> </tr> </table>	凡 例			供 用 中		再評価箇所		うち供用中
凡 例										
	供 用 中									
	再評価箇所									
	うち供用中									

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

